

### 第3回理事会

日時: 令和8(2026)年5月24日(日) 10:45～11:55

会場: オンライン会議

出席者: 山内圭、畠山由香子、吉原学、石上文正、井出浩之、稲永知世、宮原淳、榊原克巳、  
南津佳広、武藤輝昭、三田弘美

書記: 三田

#### [審議事項]

##### 1. 第1回、2回の議事録の承認

前々回および前回の議事録の承認

吉原理事より、前々回の第1回理事会(令和7(2025)年12月13日と、前回の第2回理事会(令和8(2026)年3月19日)との議事録案(武藤先生、宮原先生がそれぞれ書記)が説明され、それぞれ議事録として承認された。

##### 2. 第16回年次大会について(南津先生) <添付資料有>

大会テーマは武藤先生の提案の「メディアと真正性」に決まり、山内会長が、基調講演者の第一候補である毛受氏に、このテーマでの講演の打診を行い、受諾の場合は、写真の使用許可も依頼することが決定した。

毛受氏の都合が悪い場合には、第2候補や第3候補の順番で進めることが決まった。

大会運営費に関しては、前年度の収支報告書を参考に、出席者30名の見積もりで、参加費は「会員2000円、学生1000円、非会員は3,000円の現金での支払い」が提案され、承認された。

##### 3. 令和8年(夏季)セミナーについて(宮原先生) <添付資料有>

宮原先生より、9月6日(日)13時30分より、岐阜市文化産業交流センターにて、セミナーのテーマは「AIを使ったニュース記事執筆」で、ワークショップ形式で実際に記事を書くなどの体験を提供するといった内容で、参加人数は最大15人、予算は10万円以内で調整されることが報告された。

講師は、前口憲幸氏(中日新聞社会部)と中村文人(愛知淑徳大学、元中日新聞記者)で、詳細を6月中にホームページ等で公開し、7月までに申し込み受付を進めることが承認された。

南津先生による提案の「会員がセミナーなどの手伝いをする場合、交通費を支給してはどうか」について、事例が過去にあったことについて、確認し、交通費を支給することで承認された。参加費については、会員無料、非会員1000円、学生500円、と決まった。

##### 4. 役員改選について(山内会長)

今期で退任の石上理事、井田理事の後任を決める方法として、山内会長が自薦・他薦での立候補の呼びかけについての文案を作成し、7月初旬頃に、広報委員長の井田先生から、メーリングリストにて、会員全員へのメール送信をすることで決定した。

##### 5. 学会賞・名誉会員について(畠山先生)

畠山先生が文案を作成し、広報委員長の井田先生に、全員へのメール送信を依頼することが決まった。

## 6. 次回の理事会の日程について

8月8日14時より（年次大会下見13時より実施後、対面＋オンラインにて）

## 7. その他

### [報告事項]

### 1. 会員の異動（畠山先生）

山本淳子会員、朴育美会員について報告され、承認された。

石浜博之会員（2025年度入金あり次第、退会）については、入金についてのリマインド・メールを入れる旨、報告があった。

### 2. 会誌について（石上先生）

学会誌は第16号より電子ジャーナル化が始まり、査読中の原稿4本、分科会からの依頼原稿2本、昨年の方次大会の太田氏による基調講演の文字化の、計7本の原稿で、9月に発行の予定である。

### 3. Newsletter について（三田）

151号ニュースレターの5月17日発行が報告され、承認された。

会員同士の交流をさらに図る目的で、会員エッセイの新企画を導入したと説明した。

エッセイの投稿を呼び掛けるメールを、会員全員に出すことが提案され、広報の井田先生に依頼することが決まった。

152号ニュースレターの発行は、年次大会後の11月を予定している。